



来年
1月
から

中学校給食が 始まります！

10月に、集町に「草津市第二学校給食センター」が完成しました。来年1月より、中学生にも安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供できるように準備を進めています。

- 所在地：草津市集町60番地
- 建築構造：鉄骨造、地上2階建
- 敷地面積：5,788.72㎡(職員用駐車場含む)
- 延床面積：3,107.03㎡
- 調理能力：最大4,500食/日
- ドライシステムの導入により、調理場内の衛生面の向上を図ります



これまでの経過

時期	概要
平成27年度	保護者の声、社会情勢の変化などを踏まえ、中学校給食を実施する方針を決定
平成28年度	「草津市中学校給食実施基本計画」を策定。給食の実施方式を「センター方式」に決定
平成29年度～	新しい給食センター（草津市第二学校給食センター）の用地取得や建設工事、各学校の配膳室の増築工事を順次実施

食物アレルギーへの配慮

除去食などの提供はしませんが、可能な限り食物アレルギーの特定原材料が少なくなるような献立作りや食品選びに努めます。希望者には、詳細献立表や物資配合表を配布し、事前にアレルギー※の確認ができるようにします。

※アレルギー症状を引き起こす原因となる物質

献立の特徴

だしのうま味
などを活用し、
おいしく減塩

草津市産や
滋賀県産の
野菜などを活用

小学校給食と
同じ献立



中学生に必要な分量で提供します

草津市産のお米を
100%使用

食文化や季節感を
大切にした献立

心のこもった
手作り料理



問 教育総務課(6階) ☎561-6036、FAX561-2488



できることから、はじめよう

～冬の感染症を予防しよう～



気温が下がり空気が乾燥する冬は、感染症が流行しやすい季節です。今年も新型コロナウイルスとインフルエンザが同時に流行する恐れがあるため、これまで以上に注意が必要です。感染症を予防するには、感染経路を断つ、予防接種を受ける、免疫力を高めることが大切です。家庭や職場での予防対策の徹底をお願いします。

問 健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-2482



免疫力を高めましょう

冬の時期は、免疫力が下がります。休養や睡眠をしっかり取って、栄養バランスのよい食事を心掛けましょう。市では、健康づくりなどを目的としたレシピを草津市クックパッド公式キッチン「草津・たび丸Kitchen」で紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



草津・たび丸Kitchenは
こちら



感染経路を断つには、どうしたらいいの？

次の5つの場面は、感染リスクが高まりますので、注意しましょう！

① 飲酒を伴う懇親会など

お酒を飲むと気分が高まり大きな声になりやすく、飛沫感染のリスクが高まります。また、回し飲みや箸の共用などは感染のリスクを高めます。

② 大人数や長時間の飲食

5人以上の飲食では大声になりやすく、飛沫感染のリスクが高まります。また、長時間の飲食は短時間の食事と比べて感染リスクが高くなります。

③ マスク無しでの会話

近距離でマスク無しでの会話をすると、飛沫感染のリスクが高まります。

④ 狭い空間での共同生活

長時間、閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まります。感染リスクを減らすために、換気を心掛けましょう。

⑤ 居場所の切り替わり

仕事の休憩時間などで居場所が変わると、気の緩みや環境の変化などにより、感染リスクが高まる場合があります。居場所が変わってもマスク着用や手指消毒など感染症対策を行いましょう。



高齢者インフルエンザの予防接種

冬季の流行に備え、自身とあなたの周りの人を守るために予防接種を受けましょう。

高齢者肺炎球菌と同時に接種可能です。(新型コロナウイルスワクチンとは前後2週間以上空ける)

② 10～12月(医療機関により最終日は異なる)

所 草津・栗東・守山・野洲市の実施医療機関(その他の市は事前申込要)

対 65歳以上の人、60～64歳で厚生労働省指定の障害がある人(詳しくは、かかりつけ医にご相談を)

¥ 1,500円

< 予防接種料が免除になる人はこちら >

対 左記の対象者のうち、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人

申 接種の1週間前まで(12月21日(火)(必着))に、直接か郵送(本人確認書類2点要、接種後の申請不可)

申・問 健康増進課(2階)

☎561-2323、FAX561-2482